

2018年度 事業報告書

(2018. 4. 1 ~ 2019. 3. 31)

一般財団法人 少林寺拳法連盟

目 次

■ 総論

1. 少林寺拳法の普及及び指導に関する事業

- 【1】 大学少林寺拳法部連盟本部合宿
- 【2】 学生少林寺拳法連盟委員長研修会
- 【3】 中学・高校少林寺拳法部連盟本部合宿
- 【4】 中学校保健体育における武道授業の推進について

2. 指導者の養成

- 【1】 支部長・監督研修会
- 【2】 少年部指導者講習会
- 【3】 指導者講習会
- 【4】 支部長・監督資格認定研修会
- 【5】 支部長資格仮認定研修会（学生対象）
- 【6】 学生指導者研修会
- 【7】 全国指導者研修会
- 【8】 学校少林寺拳法実技指導者講習会
- 【9】 武道授業推進特別研修会
- 【10】 運用法研修会

3. 昇格考試の実施

- 【1】 本部並びに各地区昇格考試

4. 各種大会、講習会、研修会及び研究会等の開催並びに指導員の派遣に関する事業

- 【1】 少林寺拳法全国大会
- 【2】 全日本少年少女武道少林寺拳法錬成大会
- 【3】 全国高等学校少林寺拳法大会
(兼 平成30年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会)
- 【4】 全国高等学校少林寺拳法選抜大会
- 【5】 全国中学生少林寺拳法大会
- 【6】 少林寺拳法全日本学生大会
- 【7】 全自衛隊少林寺拳法大会
- 【8】 各種大会

5. 会員の承認及び会員に対する指導・助言

【1】理事長研修会

6. 少林寺拳法の知的財産の保護に関する事業

7. 少林寺拳法の技術指導・学科指導に関する調査・研究

8. 少林寺拳法に関する広報活動

【1】少林寺拳法普及の機会を広げ、支援・協力者（団体）を増やすための活動

【2】出版その他

9. 青少年教育関係諸団体及び武道、スポーツ団体との交流

【1】関係諸団体との交流

【2】地域社会での協力

【3】表彰

10. その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

【1】鏡開き・稽古始め

【2】宗道臣デー（月間）

【3】本部修練

【4】危機管理システムの充実

【5】日中及び国際交流事業

【6】「遺す事業」及び「足場を固める事業」

【7】理事会

【8】評議員会

【9】都道府県連盟・各連盟理事長会議

【10】事業課活動の拡充

■ 総論

1. 社会に果たす一財連盟の役割

科学技術文明時代とも言われた平成時代、日本は世界第3位の経済大国で、「技術立国」を標榜しました。その先進技術や各種サービスは、世界の平和と福祉など人々に役立つことが大切で、今後の若者に託されています。

世界では、人口増加や環境資源、政治経済、テロなど、日本では超少子高齢化による福祉制度破綻、市場創出や雇用、経済の衰退、教育・人権、震災などの諸問題に直面しています。

このような時代において、人の命や尊厳を大切にすること、その根本である精神と肉体を養いながら、人々が互いの異なる違いを認め、調和を大切にすることが求められます。

少林寺拳法は、創始当初より、「護身錬鍛、精神修養、健康増進」、「半ばは自己の幸せを、半ばは他人の幸せを」を掲げ、「社会に役立つ人づくりを通じた国づくり」に取り組んできました。

昨今政府が、時代に求められる力として、様々な問題を積極的に対応解決する力や、思いやりを持って行動できることなどを「生きる力」として、学習指導要領に定めていることを確認しながら、研修会や合宿の重点課題を検討しました。

国の未来を担ってゆく若者はいつの時代も国の宝であり、一財連盟は、若者が力強く生きるための体力と精神力を養い、社会貢献に繋げていけるよう、また、中高齢者層の健康寿命促進や豊かな人間関係創出、さらには世代間の交流を念頭に、各種事業を展開しました。

少林寺拳法の指導者の使命である「人づくりによる国づくり」が、言葉倒れにならないように、常に原点を確認しながら、自惚れでない自信や正義感、慈悲心、行動力を持った人財の育成を心掛け、研修会・合宿を行いました。

2. 2018年度の重点課題の取り組み結果

(1) 一財連盟の管理体制

社会からの信頼を得るためのガバナンス、コンプライアンス、ディスクロージャーについて、課題を総覧しながら、当連盟の目的達成との両立を検討しました。

- ① 世界でひとつの少林寺拳法 (独自固有の文化)
- ② 法令の順守 (コンプライアンス)
- ③ 公益事業の活動促進 (非収益事業)
- ④ 体罰・ハラスメント撲滅 (ガバナンス、ディスクロージャー)
- ⑤ 組織の存続と発展 (経営の健全化)

(2) 時代に即した指導体制

指導者、幹部、学生、保護者に、支部活性化のためのアンケートを行い、以下の取り組みを行ない、各種研修会、合宿の企画を行いました。

- ① 少年や学生など、指導対象を明確にした研修内容企画
- ② 指導者の負担軽減 (複数指導者体制、副支部長制度など)

- ③ 学生指導者体制の見直し（監督の支部長資格の義務化）
- ④ 学生指導員の発掘、育成
若手、女性、専門性を持つ指導者の発掘と育成

（3）研修会、講習会、合宿

- ①すべての研修会・講習会・合宿にて、「少林寺拳法創始の目的」、「指導者の役割と使命」、「少林寺拳法の目指す人づくり像」を確認しました。
- ②指導者、幹部、学生にアンケートしながら、研修合宿内容を改善しました。
- ③部員の継続率向上や新規入会者減少に悩む指導者のために、「魅力ある指導者とは」、「活気ある支部づくり」のテーマに基づき、指導技術の向上に向け、ベーシックコーチングの講義や班別討議を行い、参加者の効果的な体験事例を、受講者や全支部長と情報共有しました。
- ④護身の技術として有効な応用技法を安全管理とともに紹介し、学んでいただきました。
- ⑤“暴力、体罰、ハラスメント、ドーピングの根絶”について、具体的事例・発生要因、予防策を確認しながら、“発達障がいを持つ児童の指導法”の指導法例を紹介しました。

（4）全国レベルの大会

- ・地域性や他団体とのコラボレーションによって、参加者や参観者が楽しめるような、少林寺拳法の特性を生かした催しを促進しました。
- ・拳士が主役という点を明確にした開会式や閉会式の簡素化。

（5）普及活動の促進

- ① 学域、職域の普及促進
- ② 中学校武道授業促進にむけ、スポーツ庁や日本武道館に支援を頂き、研修会を刷新し、全都道府県連盟が具体的目標に向け稼働
- ③ 立合評価法のルール統一と審判員精度向上、防具開発
- ④ 中学校武道必修化の採択校の促進
- ⑤ 健康クラブや会員の増加のため、クラブリーダー研修と会員交流会の実施
一般の方にも、宗道臣デーや支部の地域活動の一環として楽しんでもらう機会を促進
- ⑥ 中高年齢層の体調にあったソフトな修練指導法の紹介
- ⑦ 会報のリニューアルと活用促進
- ⑧ 大学OBOG賛助会員制度の発足

（6）財政改善

都道府県連盟・各連盟、委員会、全指導者の皆様にご理解とご協力をいただき、大会や会報のリニューアル、業務のスリム化などにより、効率化と経費削減を図り、財務改善に寄与しました。

（7）公益事業促進

定款に定める事業展開と共に、より一層の不特定多数に向けた以下公益活動を促進し、公益法人としての責務を果たすべく、取り組みについて総括を行った。

少林寺拳法、健康プログラム体験講座、宗道臣デー（社会貢献活動）、学校体育授業における少林寺拳法の指導、シャイニングフェスタ（地域の方々への健康増進サービスデー）などを促進して、少林寺拳法の活動全般を積極的広報することなどを検討した。

また、公益法人としての各種課題を整理し、コンプライアンス強化を調査検討した。

1. 少林寺拳法の普及及び指導に関する事業

【1】大学少林寺拳法部連盟本部合宿

1 期 日	夏季 A週	2018年	8月29日(水)	～	9月1日(土)
	春季 A週	2019年	2月20日(水)	～	2月23日(土)
	B週	〃	2月27日(水)	～	3月2日(土)
	C週	〃	3月5日(火)	～	3月8日(金)
	D週	〃	3月12日(火)	～	3月15日(金)
2 目 的	少林寺拳法の目的や在り方に対する理解を深め、各種技能の向上を図ると共に、部活動運営に於いて安全管理や引継ぎ等についての重要性の周知を図る。 全国各大学部活の総合交流による親睦を深める。 大学卒業後の継続率向上のためにも、少林寺拳法の楽しさ（技、人との繋がり）と、学んだことを如何に社会で活かしていくのかを伝える。				
3 方 針	・学生の特性と社会から学生世代に求められているニーズを加味し、企画する。 ・参加者が価値（効果）を実感していくことを重視する。 ・各大学の情報共有や全国規模での仲間作りを促進する。 ・支部長資格仮認定研修対象の合宿とする。				
4 対 象	大学少林寺拳法部所属の個人会員及び少林寺拳法連盟所属の個人会員				
5 参 加 校	夏季 A週	26所属	324名		
	春季 A週	37所属	387名		
	B週	35所属	277名		
	C週	34所属	325名		
	D週	35所属	235名		
	合計	167所属	1,548名		
6 内 容	(1) 学科学習 (2) 各種講義 (3) 選択科目 (4) 班別討議 (5) その他（支部長資格仮認定研修講義等）				
7 総 括	・合宿資料を、新入部員勧誘のヒントや、幹部交代引継ぎ事項を提示するなどし、内容の充実を図り、部活動運営に役立ち合宿後も活用できるようにした。 ・ハラスメントや事務手続き相談ができるなんでも相談室を設置し、好評だった。 ・朝夕、班別討議をグループで行うことで、学生同士の交流が見られた。 ・資格別技術修練時間に、指定技をこれまでより減らし2技としたため、深い学びと、習熟度高上により、満足度向上につながった。 ・講義時間を昨年の半分(30分)にしたため、学生が集中して学ぶことができた。 ・資格別技術で指導員の学科講話(15分間)を行い、教えを学んだ。 ・5つの選択科目を用意し、各自の体力や興味に応じた選択ができた。 ・丸亀市観光協会への助成金を申請し、研修生受け入れの拡充ができた。 ・閉会式後にテーマソングの合唱と研修生の演武披露を行い、全体記念撮影を行うことで、合宿の楽しさや大学生の元気や一体感を再確認することが出来た。 ・参加人数は、就職活動や研究授業、合宿費用捻出が難しいため、年間130名の減少となった。合宿の開催方法を含めて検討を行う。				

【2】学生少林寺拳法連盟委員長研修会

- | | |
|--------|---|
| 1 期 日 | 2018年12月20日(木) ~12月21日(金) |
| 2 目 的 | 学生連盟役員としての自覚を深めると共に、学生連盟運営の方針、大学少林寺拳法部の普及拡大等を検討する。また、各学生連盟内での悩みをヒアリングする。 |
| 3 対 象 | 各地区学生連盟常任委員 |
| 4 参加人数 | 39名 |
| 5 内 容 | (1) 講義 ・危機管理(暴力、体罰、ハラスメント撲滅、安全管理)
・学連規則、年間スケジュール、収支(金銭)管理
・関係団体等との調整、連携
・大会の在り方、演武についての注意点(本部審判委員会より)
・事務手続き講習(知的財産管理、大会パンフの掲載注意含む)
(2) 実技 ・実技(鎮魂行、諸作法含む)
(3) 作業 ・引継ぎのマニュアル作成
・高校選抜大会(2018年3月)での学連紹介実施内容企画
・2019年度全日本学生大会開催場所検討
※日本武道館改修工事のため
(4) 会計監査
(5) 各地区の現状ヒアリング |
| 6 総 括 | ・講義において、学生連盟の常任委員になることは「公人」であることを伝え、学連常任委員としての自覚を促し、各活動への重要性をより深く理解した。
・各種手続きの質問が多くあり、各地区学生連盟において手続きの重要性が認知され、また、本部職員とラインで気軽に相談が出来るようにした。
・会計帳簿が正確につけられるようになってきている一方、資金収支の意識の欠如により赤字連盟が発生しており、改めて改善点を話し合った。 |

【3】中学・高校少林寺拳法部連盟本部合宿

- | | |
|--------|---|
| 1 期 日 | 2018年 8月 8日(水) ~8月10日(金) |
| 2 目 的 | ・少林寺拳法をとにかく好きになってもらう
・全国に仲間をつくる
・職員、指導員、全国の仲間を通じて、視野を広げる
・将来の夢、希望を持たせる
・本部合宿にまた来たいと感じてもらえるようにする |
| 3 対 象 | 中学・高校少林寺拳法部所属の中学生・高校生会員、及び少林寺拳法連盟所属の中学生・高校生会員 |
| 4 内 容 | (1) 会長講話
(2) 各種講義
(3) 技術練習
(4) 鎮魂行
(5) 作務
(6) 補強運動
(7) その他 |
| 5 参加人数 | 35所属 321名 |

- 6 総括 熱中症対策について、学校普及委員会委員のアドバイスを仰ぎ、技術の時間を30分区切りとし、十分な水分補給や、講義を空調の効いた大食堂で実施することで開催に至った。
- 次年度からも酷暑対策を念頭に企画を行う。

【4】中学校保健体育における武道授業の推進について

- 1 授業実施に向けた指導員養成事業を行った。
学校実技指導者講習会、全国指導者研修会、花園大学における中学校保健体育科教員免許更新講習を開催し、「中学・高校体育授業指導者資格」発行および少林寺拳法未経験教諭の授業実施へ向け充実を図った。
- 2 各都道府県での実施校増加に向けた取り組み
実施校を1都道府県当たり2校以上とすることを目標に、各都道府県に推進委員を設置し、必修化採択へ向けた促進及び進捗確認を図り、支援を行った。
 - (1) 担当都道府県内各実施校や教育委員会、都道府県連盟、連盟本部との連携を行った。
 - (2) 武道授業推進に関連する地域での実情把握を行った。
 - (3) 指導可能な指導者に関する把握を行った。

2. 指導者の養成

【1】支部長・監督研修会

- | | |
|--------|--|
| 1 期 日 | 2018年 5月19日(土) ~ 5月20日(日) 連盟本部 |
| | 〃 6月2日(土) ~ 6月3日(日) 関西・中部 |
| | 〃 6月16日(土) ~ 6月17日(日) 東日本 |
| 2 目 的 | 支部の種別に応じた現状と、時代に応じた指導者に求められる事項を再確認し、振興普及体制づくりを再構築する。 |
| 3 対 象 | 本部役員、支部長・監督、副支部長、コーチ |
| 4 内 容 | (1) 会長講話(2018年度の重点課題)
(2) 支部運営と指導技術の向上
(3) 討議(活気ある支部づくり)
(4) 危機管理、その他 |
| 5 参加人数 | 5月(連盟本部) 119名
6月(関西・中部) 54名
6月(東日本) 92名
<hr/> 合計 265名 |
| 6 総 括 | 2016年度の「魅力ある指導者」、2017年度の「活気ある支部づくり」を踏まえ、2018年度は、受講者自らが各種課題に取り組むことにより、一財連盟重点課題(社会で求められる指導者の在り方)の認識を深めた。一方、受講経験の有無により受講態度に差が生じている点については、次年度に向けて討議の方法、班編成などの検討が必要である。 |

【2】少年部指導者講習会

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 1 期 日 | 2018年 7月15日(日) ~ 7月16日(月) 東日本 |
|-------|-------------------------------|

	〃	9月23日(日) ～ 9月24日(月) 連盟本部
2 目 的	少年部の指導現場の環境改善のため、少年部指導の要点の確認とともに、指導技術の共有化を図り、振興普及体制づくりを行う。	
3 対 象	スポーツ少年団支部長及び16才以上で初段以上の会員	
4 内 容	(1) 会長講話 ・一財連盟の活動方針(重点課題) (2) 少年部指導に関する講義(暴力・体罰・ハラスメント撲滅、発達障がい児童の指導、安全管理、コーチング)、討議、発表等 (3) 指導技術の研究発表、評価等	
5 参加人数	7月(東日本)	122名(支部長:98名、拳士24名)
	9月(連盟本部)	295名(支部長:234名、拳士61名)
	合計	417名(支部長:332名、拳士85名)
6 総 括	現代の少年部指導に求められることを、少年部指導委員会と検討を行い、発達障がい児童との接し方など、指導技術向上のセッションを中心とした。受講効果を向上するために、事前課題を受講者に示し、優れた内容を受講者が発表、受講後にはその内容をまとめた冊子を受講者全員に送付した。今後の課題としては、支部長と拳士の立場の違いにより班別討議がうまく機能しなかったことがあり、受講者の立場に応じた班分け、カリキュラムの説明などの対応を検討していく。	

【3】指導者講習会

1 期 日	①一次:2018年 5月12日(土) ～ 5月13日(日) ②二次:2018年10月 6日(土) ～10月 7日(日)	
2 目 的	指導者の資質向上と今後振興普及中心なる若手・女性指導者育成を目的とする。	
3 対 象	16歳以上、1級以上の現役会員。	
4 内 容	(1) 講義(活気ある支部づくり、暴力体罰・ハラスメント撲滅、安全管理他) (2) 技術学科(技術修得、指導における確認事項) (3) 技術練習(基本諸法、剛法・柔法法系、剛法・柔法運用法研究) (4) その他	
5 参加人数	①一次:	133名
	②二次:	97名
	合 計:	230名
6 総 括	技術では表面的な形になりがちな技術の内容を確認するとともに修練体系である基本・法形・運用法・演武の繋がりとその意義の確認を行った。演練の意義、攻守双方の協力の必要性、指導自体が自己研鑽であるという修練の在り方が「リーダーを育てる」仕掛けであることを実感してもらった。講義では「活気ある支部づくり」「魅力ある指導者」「暴力体罰、ハラスメント撲滅」「安全管理」を確認し、所属長と幹部拳士がチームとして機能し、指導・運営体制が充実していくことを確認した。次年度に向けては、講習会内容を事前に具体的に明確に示し、講習会の内容と受講者の意識が一致するような取り組みを進めていく。	

【4】支部長・監督資格認定研修会

- 1 期 日 2018年 5月19日(土) ～ 5月20日(日) 連盟本部
" 6月 2日(土) ～ 6月 3日(日) 関西・中部
" 6月16日(土) ～ 6月17日(日) 東日本
2019年 2月16日(土) ～ 2月17日(日) 連盟本部
- 2 目 的 支部長・監督の使命、役割、課題を明確にし、支部・少林寺拳法部運営に必要な知識及び少林寺拳法の指導法を修得する。
- 3 対 象 支部・少林寺拳法部の設立・交代希望者、副支部長希望者
- 4 内 容 (1) 会長講話
(2) 指導者の心構え、姿勢の確認
(3) 支部長・監督になるための必要条件の確認
(4) 技術及び技術指導法の研修
(5) 振興普及活動及び安全管理の研修
(6) 体罰・暴力・各種ハラスメントの根絶指導
(7) 少林寺拳法部運営上の諸手続と具体的方法の研修
(8) 面接審査
(9) 技術審査
(10) 班別討議・発表審査
(11) 各種規則・規程及び制度
(12) 知的財産の運用制度の確認
- 5 参加人数 【合計50名】
5月 9名
スポ少5名、実業団1名、中学・高校1名、高校1名、大学1名
6月(関西・中部) 7名
スポ少4名、高校3名
6月(東日本) 9名
スポ少5名、高校1名、中学校1名、大学1名、大学副部長1名
2月 25名
スポ少10名、総合型地域SC3名、実業団1名、高校3名、
健康クラブ1名、大学4名、体育館1名、武道館1名、教職員1名
- 6 総 括 事務手続き、規則、制度、知財管理などの支部長必須事項については、事前学習キットを活用したレポートで学習してもらった。
研修会当日は、指導者の使命と役割、魅力ある指導者となるための要件、そして、活気ある支部づくりについて、学び、討議し、発表を行った。
次年度に向けては事前学習をより充実させ、当日研修では、完全なアクティブラーニング形式の研修に改善し、指導者の資質向上を図る。

【5】支部長資格仮認定研修会(学生対象)

- 1 期 日 夏季 A週 2018年 8月29日(水) ～ 9月 1日(土)
春季 A週 2019年 2月19日(火) ～ 2月22日(金)
B週 " 2月27日(水) ～ 3月 2日(土)
C週 " 3月 5日(火) ～ 3月 8日(金)
D週 " 3月12日(火) ～ 3月15日(金)

2	目的	支部長・監督の使命と役割、心得、および、これからの求められるリーダーの条件と役割を学ぶ。
3	対象	大学・短大少林寺拳法部（大学扱いの高専も含む）の部員 （原則大学2年生以上かつ初段以上の現役会員）
4	内容	大学少林寺拳法部連盟本部合宿4日間の内容に加えて、支部長・監督資格認定研修会の内容に準じる講義をセットで受講する。
5	備考	（1）面接審査、技術審査については実際に支部・少林寺拳法部を設立・交代を希望する際に、連盟本部または都道府県連盟に委託の上実施する。また、場合により、審査の際に技術修練補講も実施する。 （2）本研修会を受講し、得られる支部長資格（仮認定）の有効期間は原則卒業後5ヶ年。
6	参加人数	【合計 144名】 夏季 A週 24名 春季 A週 13名 B週 35名 C週 35名 D週 37名 <hr/> 合計 144名

【6】学生指導研修会

1	期日	2018年 7月 1日（日） 東京・日本体育大学 2019年 2月 2日（土）～3日（日） 連盟本部
2	目的	・社会の要請、学生のニーズを伝え、部活動の在り方（指導方法）を明確にする。 ・人づくり、部員増加、卒業後の継続率向上のため、時代にあった指導法を学ぶ。
3	対象	満22歳以上、二段以上の者。（その他相談に応じる）
4	内容	（1）会長講話 （2）講義 指導者の使命とあり方、暴力体罰、ハラスメント撲滅、安全管理、活気ある部活づくり、会員増加、継続率向上 （3）技術練習（考試・審判・指導技術の向上等を含む） （4）剛法・柔法運用法修練 （5）実習（立合評価法審判実習） ※7月東京のみ実施。
5	参加人数	7月 東京 83名 <hr/> 2月 連盟本部 81名 <hr/> 合計 164名
6	総括	現代の学生に合わせた指導法、安全管理・各種ハラスメント根絶の指導徹底の講義を行った。また各種実例を挙げ、指導者賠償責任保険への加入を促した。現在学生大会で実施している立合評価法審判講習を実施、また修練法（指導法）も実施することで、安全対策はもとより、法形（基本）の延長に運用法があることの認識を深めた。 今後は、新規採用された学生指導員に本研修会を受講いただき、資質向上を目指すよう促していく。

【7】全国指導者研修会

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 期 日 | 2018年 9月15日(土) ～ 9月17日(月・祝) |
| 2 | 場 所 | 千葉県勝浦市(日本武道館研修センター) |
| 3 | 目 的 | 中学校武道必修化における学校特有の知識・技術・指導法の充実に図り、授業を行うのに必要なスキルを習得する。以て中学校武道必修化における全国的な少林寺拳法指導者の養成と資質向上に資する。 |
| 4 | 主 催 | 公益財団法人日本武道館・一般財団法人少林寺拳法連盟 |
| 5 | 対 象 | (1) 保健体育教員または授業の外部指導者
(2) 各連盟の推進委員
(3) 中学武道必修化の採択を推進していただける方
(4) 少林寺拳法未経験の教諭 |
| 6 | 内 容 | (1) 中学校授業の実際
(2) 少林寺拳法の特性を理解した授業づくり
(3) 危機管理、評価法
(4) 実技(保健体育武道授業における基本や対人的技能、成果発表と評価)
(5) 危機管理、その他 |
| 7 | 参加人数 | 53名 |
| 8 | 総 括 | 2013年度より公益財団法人日本武道館との共催により国庫補助事業として全国各地の中学校武道必修化における指導者の育成および次世代を担う指導者の育成を目的に開催された本事業は、今回で6回目を迎えた。
会長講話の他、宗 由貴 総裁による「中学時代に養うべき生きる力」の基調講演、それを元にした班別討議・発表等、各種講義が行われ、受講者からは「学校教育と少林寺拳法が一致する点や少林寺拳法の包容力に可能性を再認識した」といったような肯定的意見が多く挙げられ、武道授業の意義について一定の理解が得られたことが分かる。
また、講義実技では、中学校武道必修化プロジェクト委員会委員が講師として武道授業における各指導法の解説およびグループワークや発表を行い、専門的な知識・指導法の研修が行われた。 |

【8】学校少林寺拳法実技指導者講習会

- | | | |
|---|-----|---|
| 1 | 期 日 | 2018年 8月 8日(水) ～ 8月10日(金) |
| 2 | 目 的 | (1) 平成24年度より実施の中学校保健体育科における武道必修化において、武道が日本で体系化された武士道の伝統に由来する我が国固有文化であることや、授業の目的を正しく理解し、青少年が人格形成および「生きる力」を養うことが出来るよう、講義・実技・討議等を行い、指導者の育成をする。
(2) 学校の部活指導における資質と安全かつ技術力向上を図るための講義・実技・討議等を行い、学校における武道指導の充実に資する。 |
| 3 | 主 催 | スポーツ庁・一般財団法人少林寺拳法連盟 |
| 4 | 対 象 | (1) 中学校及び高等学校の教員
(2) 都道府県少林寺拳法連盟 中学校武道必修化推進委員
(3) 学校における少林寺拳法の指導者の目指すもの(外部指導者を含む)
(4) 教員志望の大学生
(5) 学校授業指導登録者 |

- 5 内 容
- (1) 解 説「学校体育における武道指導の在り方について」
スポーツ庁政策課 教科調査官
 - (2) 講 義
 - ①「少林寺拳法指導者の在り方」
 - ②「少林寺拳法の学科指導法について」
 - ③「少林寺拳法の教えについて」
 - ④「運営上の危機管理について」
 - (3) 講義および実技
 - ①「中高における体育、部活指導の安全管理について」
 - ②「技術指導法Ⅰ」（剛法）
(部活・授業)「基本諸法の確認と突き蹴りの指導法」
 - ③「技術指導法Ⅱ」（柔法）
(部活)「柔法技の原理と指導法」
(授業)「指導と評価のポイント」
 - ④「技術指導法Ⅲ」
(部活)「安全かつ効果的な運用法修練」
(授業)「安全管理、発展的な学習①」
 - ⑤「技術指導法Ⅳ」
(部活)「修練課程としての演武指導」
(授業)「安全管理、発展的な学習②」
 - ⑥「技術指導法Ⅴ」
(部活)「指導法のまとめ」
(授業)「評価規準の確認」
 - (4) 講義討議
 - (部活)「魅力ある指導者とは」
 - (授業)「少林寺拳法を授業実施するための課題とは」

6 参加人数 41名

7 総 括 中学校保健体育必修となった「武道授業」と、部活動での指導内容の充実に主眼を置いて開催された。

体育教員志望者も参加し、教員の資質と指導技術の向上を目指した。

次年度は、「部活と授業」の共通のプログラムにおいて、中高生指導に必須となるコーチングの指導法や実技を取り入れ、より一層中高指導者としてスキルを高める研修会にする。

「授業」選択者の実技では、短時間で効果のある指導法と授業計画、評価を中心とした安心して授業に当たることができる基礎講座を行う。

【9】武道授業推進特別研修会

- 1 期 日 2019年 1月26日(土) ～ 1月27日(日)
- 2 目 的 各都道府県武道授業推進委員等が、学校・教育委員会との具体的連携・協力・情報共有、広報ができるように研修を行い、武道授業推進コーディネーターを養成するとともに、地域ごとに抱える課題の解決に努める。
その他、研修会を通して、武道授業コーディネーターがPRで使える冊子(武道の授業づくり～少林寺拳法～)を作成するためのアンケート調査を行う。
- 3 主 催 一般財団法人少林寺拳法連盟(スポーツ庁 武道等指導充実・資質向上支援事業)

- 4 対 象 (1) 保健体育教員または授業の外部指導者（候補を含む）
 (2) 各連盟の推進委員
 (3) 推進委員代理として、中学武道必修化の採択を推進していただける方
 (4) 少林寺拳法未経験の教員
- 5 事業内容 (1) 授業コーディネーターの養成
 学校・教育委員会などとの連携、情報共有、課題抽出と検討を行い、各地域の授業コーディネーターリストを作り、教育支援人材が紹介できる体制づくりを行った。
- (2) 授業運営支援
 学校の状況に応じた授業支援や調整、武道複数種目の実施の要請に対応できるよう授業実施のための研修を行った。
- (3) 指導者リストの作成
 都道府県連盟の理事長、事務局長、推進委員（授業コーディネーター）に自身の都道府県下における指導者リスト作成を依頼し、現場の状況に応じた集約をした。
- (4) 事業推進ガイドラインの作成（武道の授業づくり～少林寺拳法～）
 既に行われた授業で得た経験知や研究成果、特別研修会等で共有された情報・知識・技能・指導技術および外部有識者の知見を集約した内容をもとに指導法ガイドラインを中学校武道必修化委員会で編成・作成した。
- 6 参加人数 49名
- 7 総 括 授業支援体制を強化し、武道の複数種目実施の可能性を高めることが可能となった。授業支援の地域差解消や教育支援人材の紹介、授業プログラムの紹介、授業プログラムの開発支援など充実した活動ができるような仕組み作りができた。授業プログラムの開発支援が可能となり、各学校において授業実施・計画・運営の相談への協力など学校授業における一定の指導力を身に付けた。これにより、学校や地域の状況に応じた調整や武道複数種目の実施の要請に対応できるようになった。

【10】 運用法研修会

2018年度開催しなかった。

3. 昇格考試の実施

【1】 本部並びに各地区昇格考試

本部及び各地方において随時昇級、昇段考試を実施した。

4. 各種大会、講習会、研修会及び研究会等の開催

並びに指導員の派遣に関する事業

【1】 少林寺拳法全国大会

- 1 期 日 2018年10月27日（土） ～10月28日（日）
 2 場 所 群馬県（高崎アリーナ）
 3 目 的 各都道府県代表の会員が日頃の修練の成果を発表し、共に学びあう。
 4 主 催 一般財団法人少林寺拳法連盟
 5 主 管 群馬県少林寺拳法連盟

- 6 対 象 一般財団法人少林寺拳法連盟の個人会員
- 7 参加人数 584所属 約2,700名
- 8 総 括 「群翔 ～共に生き 共に踏み出そう～」をテーマに、西日本豪雨・北海道胆振東部地震等災害支援として本大会が開催された。
- 競技の部では、親子、夫婦、マイシードの部等、発表の部では多様な修練・在り方の発表が行われた。
- 開催県アトラクションとして、健康プログラムの発表や地域の伝統芸能も披露され、より広い世代へのアプローチが示された。
- 大会収支においては、大会企画パッケージに基づき、県連の負担金を極力減らし、収入に見合った支出となった。

【2】全日本少年少女武道少林寺拳法錬成大会

- 1 期 日 2018年 8月 4日(土)
- 2 場 所 東京都(日本武道館)
- 3 主 催 公益財団法人日本武道館、一般財団法人少林寺拳法連盟
- 4 後 援 スポーツ庁、日本武道協議会 他
- 5 対 象 全国の小学生・中学生会員
- 6 参加人数 1,450名
- 7 テーマ 「夢に向かって～自分を信じて～」
- 8 総 括 本大会は、「夢に向かって～自分を信じて～」をテーマとし、全国から参加した少年少女拳士が元気いっぱい、基本錬成・演武錬成・稽古錬成の3本柱を軸に、日ごろの修練の成果を披露した。演武錬成では、単独、組、団体演武に分かれ演武を披露。また稽古錬成では、指導員により演武の要点について指導がなされ、他の所属拳士との交流を深めた。

【3】全国高等学校少林寺拳法大会

(兼 平成30年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会)

- 1 期 日 2018年 8月 3日(金) ～ 8月 5日(日)
- 2 場 所 愛知県西尾市(西尾市総合体育館)
- 3 目 的 一財連盟の個人会員(高校生)が、日頃の修練の成果を発表し、共に学びあう。
- 4 主 催 一財連盟、(公財)全国高等学校体育連盟、愛知県、愛知県教育委員会、西尾市、西尾市教育委員会
- 5 対 象 一財連盟の個人会員(高校生)
- 6 参加人数 44都道府県 185校 744名
- 7 総 括 本大会は、少林寺拳法が全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の正式種目となり5回目の大会であり、昨年の大会に引き続き各関係者やマスコミからも注目をされる中実施された。猛暑の中ではあったが、行政による手厚い備えと高校生スタッフによる心尽くしの運営、愛知県連盟による来賓の案内等、参加者が競技に集中できる環境づくりが印象的であった。
- 参加した高校生による気迫に満ちた演武とともに、高校少林寺拳法部の普及・振興の在り方が示された大会となった。

【4】全国高等学校少林寺拳法選抜大会

- 1 期 日 2019年 3月23日(土) ～ 3月25日(月)
- 2 場 所 香川県(善通寺市民体育館)
- 3 目 的 一財連盟の個人会員(高校生)が、日頃の修練の成果を弁論、演武にて発表し、共に学びあう。
- 4 主 催 一財連盟、(公財)全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部
- 5 対 象 一財連盟の個人会員(高校生)
- 6 参加人数 206校 898名
- 7 総 括 「一致団結～心をひとつに～」をテーマに開催された本大会は、弁論の部では情熱を持って語る姿、競技の部では気迫のこもった演武が繰り広げられた。競技終了後の技術研修では、「身を守るための受身」をテーマに、他校拳士とグループを作り、スモールステップを用いて楽しみながら身に付く研修となった。高体連専門部との共同運営体制が確立されている一方で、大会日程や企画そのものが旧体制であるという課題を、次回大会に向けて見直す。また、競技中に発生したトラブル対応を、速やかに適切に対応するなどの課題が見受けられた。

【5】全国中学生少林寺拳法大会

- 1 期 日 2018年 8月17日(金) ～ 8月19日(日)
- 2 場 所 東京都八王子市(エスフォルタアリーナ八王子)
- 3 目 的 中学生が、一同に会し、日頃の修練の成果を発表すると共に、技術講習を通して、互いの親睦交流と、技術の向上を図り、共に学びあう。
- 4 主 催 一財連盟、全国中学校少林寺拳法連盟
- 5 主 管 東京都中学校少林寺拳法連盟
- 6 対 象 一財連盟の個人会員(中学生)
- 7 参加人数 437校 889名
- 8 総 括 「全力～夢に向かって走り続けろ～」をテーマに開催された本大会は、香川県外の開催としては3回目となる。今回より新たに「論文の部」が設けられ、開会式中に論文を発表し、その素晴らしい内容に会場全体が引き込まれた。大会運営にあたり、多くの中高生スタッフが集まり、学校教員の指揮のもと、積極的に且つスピーディーに準備・進行がなされた。また、審査では0.5点単位の評価が導入されたが、大きなトラブルもなく、より詳細な評価を行うことができた。一方で、大会最終日の競技中に横看板が観客席に落下した事故を受け、危機管理体制の再構築を図るとともに、再発防止を行った。

【6】少林寺拳法全日本学生大会

- 1 期 日 2018年11月 4日(日)
- 2 場 所 東京都(日本武道館)
- 3 目 的 学生会員が日頃の少林寺拳法の修練の成果を発表し、共に学びあう。
- 4 主 催 全日本学生少林寺拳法連盟
- 5 対 象 大学少林寺拳法部所属の学生会員

- 6 参加人数 141校 1550名
- 7 総括 今大会は「雲外蒼天」のテーマが設け、試練に立ち向かい、努力して乗り越えられれば快い青空を望めるという意味が込められている通り、参加した一人一人が晴れやかな表情で大会に臨んでいた。会場内では違う大学、違う地区の学生との交流やOBOGの先輩達との交流をしているところを多く見られた。
- また表彰式では、ここ数年間続いている各地区学生連盟からの副賞（地域の特産物等）が贈られるなど、学生ならではの趣向が表れていた。

【7】全自衛隊少林寺拳法大会

- 1 期 日 2018年 8月25日（土）
- 2 場 所 一財連盟本部
- 3 目 的 自衛隊少林寺拳法部所属の会員が日頃の修練の成果を発表し、共に学びあう。
- 4 主 催 全自衛隊少林寺拳法連盟
- 5 対 象 自衛隊少林寺拳法部所属の会員
- 6 総括 第44回を迎えた本大会は、北海道から九州まで、全国各地の陸・海・空自衛隊の拳士が集まり、それぞれの種目に分かれて演武競技が行われた。大会翌日に行われた本部修練にも多くの拳士が参加し、交流を深めていた。

【8】各種大会

別紙一覧表を参照。

5. 会員の承認及び会員に対する指導・助言

【1】理事長研修会

一財連盟の下部組織である都道府県連盟・各連盟の理事長としての使命と役割を事前レポートによる確認とし、実施した。

6. 少林寺拳法の知的財産の保護に関する事業

少林寺拳法が持つ知的財産を保護する活動を行った。

シンボルマーク・ロゴの使用に関わる申請に対し、「VALUE-LEVEL-UP ガイドライン」に基づいて、必要事項の指導をした。

7. 少林寺拳法の技術指導・学科指導に関する調査・研究

技術解析・研究を推進し、特に指導者の技術力、審判員審査力、そして指導力の向上を目指した。

- 1 新型防具の開発中である。引き続き行う。
- 2 立合評価法競技の研究、審判員の育成、普及活動を行った。審判員を増員した。
- 3 立合評価法・運用法の修練法、指導法に関する資料を作成した。

4 その他必要な事項について

8. 少林寺拳法に関する広報活動

【1】少林寺拳法普及の機会を広げ、支援・協力者（団体）を増やすための活動

広報活動推進を積極的に図り、関係団体の拡張及び協力体制の強化に努める。

1 各種イベントへの参加

2016年度より始動した太鼓チームへの依頼が増加。効果的な広報が可能となった。

見学・取材対応チームが再構築され、各法人担当による協力体制が構築された為、依頼団体および見学団体のニーズに合致した法人が対応することが可能となった。

NO	日付	行事名	場 所	担当・派遣者
1	4/1	たどつさくらまつり	桃陵公園コンコースホール	太鼓チーム
2	6/10	多度津町商工フェア	多度津町立体育館	太鼓チーム
3	8/4	たどつ夏まつり	多度津町 夏まつり会場	太鼓チーム・見学チーム
4	8/12	高松 夏祭り	高松市 石の広場	一財職員・タダノ支部・香川大学
5	10/10	全国トラック協会事業者大会	クレメントホテル	一財職員
6	11/24	金陵初しぼり祝宴	金陵の郷	一財職員・タドツスポ少拳士
7	1/18	四国ブロックPTA協議会	クレメントホテル	一財職員

2 当法人の活動行事等に対して、マスコミ取材への協力及び有効活用を図る

NO	日付	取材団体	広報区分	取材内容
1	9/27	木内晶子のN-VANでお遍路旅	インターネット	少林寺拳法グループ
2	10/14	月刊誌 いつでも元気	記事取材	少林寺拳法グループ

3 普及活動に繋がる見学・表敬訪問・研修等各種団体の受入れ

NO	日付	団体名	実施内容
1	6/17	西日本観光ツアー客ご一行	施設見学・演武見学・体験
2	8/4	たどつ夏まつり まちあるきツアー	施設見学、技法体験（夏まつり会場にて太鼓鑑賞）
3	10/12	多度津小学校 児童 社会科見学	施設見学、少林寺拳法紹介、事務所紹介、演武見学
4	12/9	宝塚千種スポーツ少年団ご一行	施設見学、修練
5	2/2	横須賀三崎道院長他、町関係者ご一行	施設見学、演武見学

4 賛助会員の拡大

大学OB・OG賛助会員を設立、会員を募った。

・募集開始：2018年11月23日～、以降年4回（4・7・10・1月）入会を募集

・入会状況：2019年4月1日入会（個人17件、団体1件）

【2】出版その他

一財連盟から発せられる情報をいち早く会員に知らせ、少林寺拳法に対する正しい理解と普及を図るために次の活動を行った。

1 『会報少林寺拳法』の刊行

2017年度より年4回（春夏秋冬の季刊発刊）の発刊としており、2018年度も引き続き年4回の発刊を実施した。

本年度は誌面において各種講習会等の事前周知を行い、行事の内容や、受講者の声を掲載することで、参加意欲向上を促した。

また一財連盟の重点課題に則ったページ（例：中学校武道必修化）を連載することで、一財連盟の活動状況を伝えることを担った。

その他、視覚的に見やすいページ作りを意識し、写真を多用することで、各種行事の中身を伝えるようにし、次行事へ参加しやすい雰囲気作りを行った。

2 一財連盟公式ウェブサイトの運営

公式ウェブサイトでは、会報少林寺拳法に掲載しきれなかった情報をはじめ、諸行事や大会情報を掲載した。また、会報とタイアップし、大会結果等については公式ウェブサイトに掲載を行った。

（会報には、「大会結果については公式ウェブサイトに掲載している」旨の記載を行い、公式ウェブサイトを自然な流れで閲覧するように仕掛けを行った。）

その他、各地の情報については、例年以上の掲載投稿があり、会報特集記事や行事報告で掲載することが叶わなかった各地の情報を、行事担当者目線で掲載できた。

3 SNS（一財連盟公式 Facebook）の活用

オンタイムの情報発信ツールとして、Facebook を活用し諸行事の事前周知、また結果周知を行った。

特に Facebook では新鮮な情報を伝えることを意識し、出来る限り行事開催日当日に掲載することを心掛けた。また、行事前には、昨年の様子を伝える内容を掲載し、参加率向上に繋げた。

Facebook の特性を活かし、写真を多用することで雰囲気を伝え、会報、公式ウェブサイトとの役割分担を行った。

4 その他（月刊「武道」等）

日本武道館出版の月刊「武道」に、一財連盟の活動の様子を毎月掲載することで、活動に対する知名度、理解度向上を図った。

少林寺拳法関係者だけでなく、一般の方々が見られる雑誌であるため、難解な表現は避け、理解しやすい内容とした。

9. 青少年教育関係諸団体及び武道、スポーツ団体との交流

【1】関係諸団体との交流

公益財団法人日本武道館、日本武道協議会、日本武道学会、公益財団法人日本スポーツ協会、一般財団法人滝井記念財団、少林寺拳法振興議員連盟等の関係諸団体の会議、懇親会、大会等に参加、出席をし、交流を図った。

【2】地域社会での協力

各地域において関係諸団体との協力連携を図り、宗道臣デーや各種行事を通じて積極的な交流促進に努めた。特に外部団体との協力し、地域社会での貢献と交流が前年度よりも増加した。

香 川	活動名称	場所	
1	5月	チャレンジデー協力	連盟本部
2	6月	多度津商工フェア協力	多度津町（商工会議所青年部）
3	8月	多度津夏まつり協力	多度津町（商工会議所青年部）
4	8月	丸亀バサラまつり協力	丸亀市（商工会議所青年部）
5	10月	多度津フェスティバル	多度津町（商工会議所青年部）
6	1月	香川県警察女性刑務官対象の講習会	（1月中に3度開催）
7	3月	商工会議所青年部婚活事業協力	多度津町（商工会議所青年部）
8	月1回	多度津フェスティバル会議	連盟本部
9	月1回	多度津商工会議所青年部 定例会	商工会議所（商工会議所青年部）

東京事務所	活動名称	場所	
1	4月	桜祭り（支援協力）	宮新町会（宮仲公園・区制連絡）
2	5月	おおつか音楽祭（演武披露）	大塚駅前・東京研修センター
3	5月	春の全国交通安全運動（支援協力）	宮新町会（宮仲公園前）
4	5月	豊島区ゴミゼロデー清掃活動	宮仲公園（宮新町会）・空蟬橋歩道付近（伸和町会）
5	7月	チビッ子納涼花火大会（支援協力）	宮新町会（宮仲公園）
6	9月	秋の全国交通安全運動（支援協力）	宮新町会（宮仲公園前）
7	10月	東京よさこい祭 in 大塚（演武披露）	大塚駅前周辺（大塚北口商栄会）
8	10月	としまスポーツまつり（演武披露）	豊島区立総合体育場
9	10月	だるま寄席	東京研修センター（連盟協力）
10	10月	大塚商人祭り（支援協力）	大塚駅周辺（大塚北口商栄会）
11	11月	豊島区青少年育成運動会（支援協力）	池袋第一小学校校庭（豊島区青少年育成委員会）
12	12月	ふれあい給食会（支援協力）	豊島区立豊成小学校（宮新町会）
13	12月	町会夜警（支援協力）	宮新町会・伸和町会内
14	1月	巣鴨警察署 鏡開き式（参加）	巣鴨警察署内
15	月1回	大塚駅・地域の清掃活動（支援協力）	大塚駅前・宮新町会・伸和町会内
16	不定期	防災訓練・救急救命講習会（参加）	大塚北口商栄会・宮新町会・伸和町会
17	月2回	大塚駅周辺環境浄化パトロール（参加）	大塚駅周辺（豊島区・巣鴨警察・巣鴨防犯協会）

【3】表彰

永年の功績が認められ関係団体より表彰を受けた。

1. 日本武道協議会

- | | |
|------------------|------------------------------|
| (1) 少年少女武道優良団体表彰 | 洛東スポーツ少年団（京都）、タドツスポーツ少年団（香川） |
| (2) 武道功労者表彰 | 藤本 義政（兵庫県立大学姫路） |
| (3) 武道優良団体表彰 | 群馬県少林寺拳法連盟 |

10. その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

【1】鏡開き・稽古始め

- | | |
|--------|---|
| 1 期 日 | 2019年 1月13日（日） |
| 2 目 的 | 新年度の活動方針を確認し、新年を祝い、会員相互の親睦を深める。 |
| 3 対 象 | 本部委員、部長、監督、会員、来賓 |
| 4 内 容 | 式典、稽古始め、演武披露、新春懇親会、その他催し物 |
| 5 参加人数 | 約1,400名（部長、監督、拳士、保護者、その他関係者含む） |
| 6 総 括 | 鎮魂行、演武披露、全体稽古、演武会（※全体稽古、演武会は、一般／錬成道場、少年／第二錬成道場で分けて実施）を行った。その後は、境内において鏡割りが行われ、餅つき、ぜんざいに加え、甘酒、うどんのふるまいが行われた。
昨年と比べ参加者、演武会出場者が多く、安全管理の観点から、全体稽古、演武会を2会場に分けて実施した。それでも一般（錬成道場）ではスペースが足りなくなるほど参加者が多く、非常に賑やかな新年の幕開けとなった。
次年は、同時並行で行われている他プログラムとの調整を密に行い、臨機応変な対応ができるよう全体で取り組んでいく。 |

【2】宗道臣デー（月間）

- | | |
|--------|--|
| 1 期 間 | 2018年 5月～ |
| 2 内 容 | 少林寺拳法の理念を、実践を通じて学び取ることを目的として、地域の状況に応じた社会奉仕活動を、全国的に展開する。
具体的活動内容は、支部・少林寺拳法部・県連等の活動団体単位で検討する。 |
| 3 参加人数 | 70所属 1,500名 |
| 4 総 括 | 宗道臣デーは、少林寺拳法創始者 宗道臣の志を原点に、少林寺拳法の修行の一環として毎年5月に（一財）少林寺拳法連盟に加盟する各連盟、ブロック、協会（連盟）、支部・少林寺拳法部の全てを対象に全国的に行う社会運動である。他人のこと、環境のこと、生きることなどを考える場として実践活動を行い、清掃活動を始め、老人ホームへの訪問など各所属において特色ある活動を展開している。 |

【3】本部修練

- | | | | | | |
|-------|------------------------------------|-------|------------------|-----|------|
| 1 期 日 | 一般支部 | 2018年 | 8月26日（日） | 7所属 | 126名 |
| | | " | 11月18日（日） | 4所属 | 43名 |
| | | 2019年 | 3月17日（日） | 6所属 | 114名 |
| | 学校関係 | 2018年 | 6月19日（火）・20日（水） | 1校 | 173名 |
| | | | 11月20日（火）・21日（水） | 1校 | 240名 |
| | | | | 合計 | 696名 |
| 2 目 的 | 参加者が連盟本部の雰囲気に触れることで、日々の修練意欲を高揚させる。 | | | | |

- 3 対 象 一般財団法人少林寺拳法連盟の会員
- 4 総 括 日頃と違った本部独特の雰囲気の中で修練を行い、修行意欲の向上となった。
 夏季修練では、熱中症対策を講じて開催を行った。
 学校関係における本部修練は、日頃の授業で練習してきた成果を発表する場であり、集団行動を身に付ける場となった。

【4】危機管理システムの充実

一財連盟活動の阻害要因となるトラブル等を未然に防止し、また発生した危機に対して、最小限の被害で抑えられるよう、以下安全管理マニュアルを作成し、諸行事において周知徹底を図った。

1、事故、天災時の安全管理マニュアル

全行事において、参加者へ安全管理、暴力体罰、各種ハラスメント撲滅、天災発生時の避難指示体系・避難経路、事故発生の対応マニュアルを掲載した資料を配布した。

各都道府県連盟・各連盟にも、一財連盟での取り組みを紹介し、各連盟の行事においても危機管理に活用いただくよう情報共有した。

2、頭部外傷における安全管理マニュアル

全ての研修会、講習会、合宿において、安全管理に対する意識向上、未然防止指導者賠償責任保険加入について、啓発活動を行なった。

3、コンプライアンス

暴力事件、各種ハラスメントに対しては、根絶徹底を宣言するとともに、コンプライアンスに関わる講習会を職員が受講し、各種講習会受講者に対して、一財連盟の実例問題を挙げて、伝達研修を実施した。今後、一財連盟におけるガバナンス体制をより明確にしていくよう取り組む。

【5】日中及び国際交流事業

少林寺拳法グループが日中国交正常化以来継続してきた日中交流事業を一層促進し、特に人材育成と人的交流に力を入れた活動を展開した。

1、訪中事業

①「2018年 Shorinji Kempo 大学生・高校生拳士訪中団」

主 催	少林寺拳法グループ（中華人民共和国駐日本国大使館招待を受け実施）
受入団体	中日友好協会（中国現地での全活動に関わる手配）
参加者	94名（大学生・高校生79名、役員・引率者・スタッフ15名）
日 程	2018年 8月25日（土）～ 8月31日（金）6泊7日
訪問地	北京 → 鄭州 → 登封 → 北京
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・北京大学での「中日千人交流大会」式典及び交流会 ・中日友好協会主催の歓迎パーティー「中日青年友好交流の夜」に出席 ・鄭州大学、鄭州中学の学生との交流会 ・世界遺産「万里の長城」「中関村創業大街」見学 ・Shorinji Kempo 開祖宗道臣ゆかりの地「嵩山少林寺」見学 ・「雑技」鑑賞

2、訪日受入れ事業

①「登封市訪日団」

団 員	登封市人民政府 常務副市長 康紅陽団長一行訪日団5名
-----	----------------------------

日 程 2018年 5月24日(木)
活 動 東京懇親会「大学生・高校生訪中団」実施計画を紹介・意見交換

②「河南省訪日団」

団 員 河南省人民対外友好協会 秘書長 屈鵬飛団長一行訪日団3名
日 程 2018年11月19日(月)～20日(火)
活 動 少林寺拳法総本部にて訪日団一行の表敬訪問を受入れ

③「嵩山少林寺訪日団」

団 員 嵩山少林寺釈永信方丈を団長とする訪日団一行5名
日 程 2019年 3月28日(木)
活 動 少林寺拳法グループ宗由貴総裁が東京都内で一行と面会し、2019年度に少林寺拳法グループが派遣する二つの訪中団の嵩山少林寺訪問と活動計画を紹介するとともに、現地受入れに対する協力を依頼した。

3、中国駐日大使館・領事館との交流

大阪総領事館主催「建国記念祝賀レセプション」に出席

日 時 2018年 9月28日(金)
場 所 ホテルニューオータニ大阪
出 席 者 川島一浩会長

4、その他の交流

日中友好協会主催「日中友好新年会」に出席

日 時 2019年 1月22日(火)
場 所 如水会館
出 席 者 川島一浩会長 他

【6】「遺す事業」及び「足場を固める事業」

「遺す事業」及び「足場を固める事業」については継続して取り組むこととし、残余資産については拳士のために活用を行う。

【7】理事会

(2018年)

5月26日(土) ①平成30年度少年少女武道優良団体の推薦について

②2017年度事業報告書の承認について

③2017年度収支決算書の承認について

④定款の改訂について

⑤2018年度定時評議員会の開催について

⑥任期満了に伴う次期理事、監事および評議員の選任について

⑦評議員選定委員の選任について

⑧運営指導関係について

⑨都道府県連盟・各連盟理事長会議について

6月23日(土) ①資産運用報告

②代表理事(会長)選任について

- ③運営指導関係について
- ④評議員選定委員会からの報告

(2019年)

- 1月12日(土) ①資産運用報告および消費税の転嫁について
 ②大学少林寺拳法部の指導体制の見直しについて
 ③会員規程改定について
 ④2019年度事業計画概要について
 ⑤少林寺拳法授業SNSによる共有について
 ⑥運営指導関係について
 ⑦理事長会議、表彰式、鏡開きについて
- 3月16日(土) ①2018年収支補正予算書(案)について
 ②2019年事業計画(案)について
 ③2019年収支予算書(案)について
 ④入会セットの支部単位送付について
 ⑤一般財団法人大学スポーツ協会[UNIVAS]加盟について

【8】評議員会

(2018年)

- 6月23日(土) ①2017年度事業報告書の承認について
 ②2017年度収支決算書の承認について
 ③定款の改訂について
 ④任期満了に伴う次期理事及び監事の選任について
 ⑤評議員選定委員会からの報告

(2019年)

- 3月16日(土) ①2018年度収支補正予算書(案)について
 ②2019年度事業計画(案)について
 ③2019年度収支予算書(案)について

【9】都道府県連盟・各連盟理事長会議

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 期 日 | 2018年 5月20日(日) 連盟本部
2018年 6月 3日(日) 関西・中部
2018年 6月17日(日) 東日本
2019年 1月12日(土) 連盟本部 |
| 2 | 対 象 | 都道府県連盟・各連盟理事長 |
| 3 | 内 容 | (1) 議題審議
(2) 連絡・報告事項
(3) その他 |
| 4 | 総 括 | 5月、6月の理事長会議は連盟本部、関西・中部、東日本での開催とし、少人数の会議となり活発な意見交換の場となった。1月は鏡開き前日開催とし、2019年度からの新制度等について説明を行った。
多くの理事長が同日開催の表彰式、翌日の行事へ参加していただけた。
今後も「各連盟からの意見・情報収集の場」とした会議とする。 |

【10】事業課活動の拡充

各都道府県連盟主催の大会において、22主管連盟の協力により物品委託販売を実施。全国大会、全国高校選抜大会及び全国中学生大会では、限定記念Tシャツを販売した結果好評だった。また、新物品としては、『教材少林寺拳法剛法の秘密』を発刊。さらに『復刻宗道臣語録日めくりカレンダー』、少年部委員会考案の少林寺拳法の教えにつながる少年部用「かるた」を作成した。

新年度からは、クレジットカード端末機を導入し、購入者の利便性を高め、かつ、効率化を図る。

なお、上記に加えて従来の売れ筋であるTシャツ・タオル・大会記念グッズの新商品開発も行う。学生拳士からのアンケート等を参考に情報収集しつつ、より若者の視点から提供できる品を揃え充実を図っていく。

事業課としての主な事業内容

- 1 全国大会、全国高校選抜大会、全国中学生大会における、22主管連盟の委託販売
- 2 少林寺拳法剛法の秘密の発刊
- 3 少年部委員会考案 少年部用「かるた」作成
- 4 大会限定記念グッズ（記念Tシャツ）作成
- 5 「復刻」 宗道臣語録 日めくりカレンダー
- 6 クレジットカード 端末機導入
- 7 春季大学合宿アンケート調査を実施
- 8 少林寺拳法新防具の研究開発（2019年度販売予定）
- 9 次年度に向け、商品原価率の見直し

以 上

【8】各種大会

NO	開催日	大会名	開催場所
1	2018年4月15日	第30回ぎふスポーツフェア2018 第27回岐阜県少林寺拳法少年少女錬成大会	岐阜メモリアルセンター で愛ドーム
2	2018年4月15日	2018年度 第22回 香川県中学生少林寺拳法大会	一般財団法人少林寺拳法連盟 錬成道場
3	2018年4月22日	2018年度(第4回)福井県中学生少林寺拳法大会	福井県立武道館
4	2018年4月22日	第3回山口県中学生少林寺拳法大会	山口県維新百年記念公園スポーツ文化センター 武道館
5	2018年4月28日	第14回栃木県高等学校総合体育大会少林寺拳法大会	作新学院高等学校 船田記念体育館
6	2018年4月28日	第71回千葉県高等学校総合体育大会少林寺拳法大会	千葉県総合スポーツセンター 武道館 第一道場
7	2018年4月29日	第53回少林寺拳法中四国学生大会	JFEスチール株式会社西日本製鉄所 倉敷地区体育館
8	2018年5月3日	平成30年度神奈川県高等学校少林寺拳法大会兼関東大会県予選	藤沢翔陵高校 格技場
9	2018年5月4日	第55回少林寺拳法関東学生大会	日本武道館
10	2018年5月4日	平成30年度第36回茨城県高等学校少林寺拳法大会 (平成30年度茨城県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技)	茨城県武道館
11	2018年5月5日	平成30年度東京都高等学校総合体育大会 第36回少林寺拳法大会	東京武道館
12	2018年5月5日	第50回熊本地区総合体育大会	熊本大学大江体育館
13	2018年5月19日	平成30年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技京都府予選 兼 第45回全国高等学校少林寺拳法大会出場資格選考会	京都翔英高校 第二体育館
14	2018年5月20日	第71回都民体育大会春季大会 少林寺拳法競技	東京武道館
15	2018年5月27日	第51回少林寺拳法東北学生大会	仙台市青葉体育館
16	2018年5月27日	第71回広島県高等学校総合体育大会 少林寺拳法競技大会 第4回広島県中学生少林寺拳法大会	広島県立総合体育館 小アリーナ
17	2018年5月27日	第66回静岡県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技 第12回全国中学生少林寺拳法大会静岡県予選会	聖隷クリスティア—中高校体育館
18	2018年5月27日	平成30年度 福井県高等学校春季少林寺拳法大会 兼全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会 選考会	福井工業高等専門学校 第一体育館
19	2018年5月27日	第69回山口県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技	山口県立柳井商工高等学校
20	2018年5月27日	平成30年度岐阜県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技 兼 平成30年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技岐阜県予選	可児青少年育成センター 錬成会
21	2018年5月27日	第18回兵庫県中学校少林寺拳法夏季大会	尼崎市立大庄中学校体育館
22	2018年5月27日	いきいき茨城ゆめ国体デモンストラーションスポーツ開催記念 2018少林寺拳法茨城県大会兼全国大会予選会	古河市中央運動公園総合体育館

NO	開催日	大会名	開催場所
23	2018年5月27日	2018年少林寺拳法京都府大会 第41回京都府民総合体育大会種目別競技大会	島津アリーナ京都(京都府立体育館)
24	2018年6月1日～6月2日	平成30年度石川県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技 第12回石川県高等学校少林寺拳法大会 兼北信越高等学校体育大会少林寺拳法競技 第6回北信越高等学校少林寺拳法大会 石川県選考会兼全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技 第45回全国高等学校少林寺拳法大会石川県選考会	白山市松任運動総合体育館啓武館
25	2018年6月2日	第58回香川県高等学校総合体育大会 少林寺拳法競技	香川県立観音寺総合高等学校
26	2018年6月2日	第57回岡山県高等学校総合体育大会 兼第44回岡山県高等学校少林寺拳法大会	岡山県立東岡山工業高等学校 体育館
27	2018年6月2日	佐賀県中学生少林寺拳法大会	武雄高校体育館
28	2018年6月2日	第64回秋田県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技	秋田県立武道館(小道場)
29	2018年6月2日	第12回石川県中学生少林寺拳法大会	白山市総合運動公園体育館啓武館
30	2018年6月2日	第58回徳島県高等学校総合体育大会 少林寺拳法競技	つるぎ高等学校体育館
31	2018年6月2日～3日	第67回宮城県高等学校総合体育大会 および第17回宮城県高等学校少林寺拳法大会	宮城県塩釜高等学校西キャンパス武道館
32	2018年6月3日	第71回新潟県高等学校総合体育大会少林寺拳法大会 兼 第6回北信越高等学校体育大会少林寺拳法大会予選会 兼平成30年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法大会予選会	中之口体育館
33	2018年6月3日	第11回岡山県中学生少林寺拳法大会兼第12回全国中学生少林寺拳法大会予選会	玉島武道館
34	2018年6月3日	少林寺拳法2018年島根県大会兼全国大会予選 兼中学高校選抜大会及び高校総体選考会	宍道体育センター
35	2018年6月3日	平成30年度長野県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会	東海大学付属諏訪高等学校 第2体育館
36	2018年6月3日	第3回中学校少林寺拳法長野県大会	東海大学付属諏訪高等学校体育館
37	2018年6月3日	第46回山口県少林寺拳法大会	維新百年記念公園スポーツ文化センターレクチャールーム
38	2018年6月9日	第56回 少林寺拳法 関西学生大会	ベイコム総合体育館
39	2018年6月9日	2018年度 少林寺拳法 関東実業団大会	千葉県浦安市運動公園総合体育館
40	2018年6月9日～10日	平成30年度第49回関東高等学校少林寺拳法大会	千葉県総合スポーツセンター体育館
41	2018年6月9日～10日	第62回兵庫県高等学校総合体育大会 第48回兵庫県高等学校少林寺拳法大会	神戸村野工業高等学校 体育館
42	2018年6月10日	高知県少林寺拳法連盟設立50周年記念 第48回高知県少林寺拳法大会	南国市立スポーツセンター

NO	開催日	大会名	開催場所
43	2018年6月10日	2018年少林寺拳法熊本県大会	御船町スポーツセンター
44	2018年6月16日	第56回神奈川県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技	藤沢翔陵高校 格技場
45	2018年6月16日～17日	第37回北海道高等学校少林寺拳法選手権大会 兼 第45回全国高等学校少林寺拳法大会 北海道予選会	北海道旭川南高等学校体育館
46	2018年6月16日～17日	平成30年度北信越高等学校体育大会少林寺拳法競技大会兼 第6回北信越高等学校少林寺拳法大会	塩尻市立体育館
47	2018年6月16日～17日	第13回四国高等学校少林寺拳法選手権大会	香川県藤井高等学校
48	2018年6月16日～17日	第37回北海道高等学校少林寺拳法選手権大会 兼 第44回全国高等学校少林寺拳法大会 北海道予選会	北海道旭川南高等学校体育館
49	2018年6月17日	東海国立大学体育大会少林寺拳法の部	静岡大学静岡キャンパス体育館
50	2018年6月17日	第28回中国高等学校少林寺拳法選手権大会	岡山県立岡山工業高等学校 体育館
51	2018年6月17日	第71回滋賀県民体育大会少林寺拳法競技・第33回少林寺拳法滋賀県大会	草津市総合体育館
52	2018年6月17日	2018年少林寺拳法兵庫県大会 兼 第72回兵庫県民体育大会	兵庫県立武道館
53	2018年6月17日	少林寺拳法 和歌山県民体育大会	海南市総合体育館
54	2018年6月17日	2018年度 岡山県少林寺拳法大会兼全国大会inぐんま 予選会	ジップアリーナ
55	2018年6月17日	2018年少林寺拳法栃木県大会	鹿沼市総合体育館TKCいちごアリーナ
56	2018年6月24日	2018年 少林寺拳法鹿児島県大会	いちき串木野市総合体育館
57	2018年6月24日	第71回福島県総合体育大会「少林寺拳法」	須賀川アリーナ
58	2018年6月24日	大分県少林寺拳法連盟設立50周年記念 第50回少林寺拳法大分県大会	九重文化センター
59	2018年6月24日	2018年少林寺拳法全国大会inぐんま 広島県代表選考会	広島サンンプラザホール
60	2018年6月24日	2018少林寺拳法佐賀県大会	有田町 泉山体育館
61	2018年6月30日	2019年少林寺拳法山形県大会	山形県体育館
62	2018年7月1日	第57回全国七大学総合体育大会 少林寺拳法の部	北海道大学体育館
63	2018年7月1日	2018年度少林寺拳法香川県大会	丸亀市民体育館
64	2018年7月1日	2018少林寺拳法富山県大会	富山県総合体育センター
65	2018年7月1日	第44回少林寺拳法青森県大会	三沢国際交流センター
66	2018年7月1日	第51回少林寺拳法愛媛県大会	愛媛県武道館
67	2018年7月7日	第69回四国地区大学総合体育大会(四国インカレ)少林寺拳法競技	香川大学第二体育館

NO	開催日	大会名	開催場所
68	2018年7月8日	第40回少林寺拳法長崎県大会	シーハットおおむら
69	2018年7月8日	第69回奈良県民体育大会 2018年少林寺拳法奈良県大会	ならでんアリーナ
70	2018年7月8日	2018年少林寺拳法徳島県大会	藍住町民体育館
71	2018年7月8日	第71回山梨県体育祭り少林寺拳法競技会 第34回山梨県少林寺拳法大会	山梨県小瀬スポーツ公園武道館
72	2018年7月8日	2018年少林寺拳法秋田県大会	秋田県立武道館 柔道場
73	2018年7月8日	2018年度少林寺拳法神奈川県大会	横浜文化体育館
74	2018年7月8日	2018年少林寺拳法千葉県大会	船橋総合体育館(船橋アリーナ)
75	2018年7月8日	2018年少林寺拳法群馬県大会	赤城総合支所赤城スポーツセンター
76	2018年7月15日	第49回少林寺拳法北海道学生大会	酪農学園大学体育館
77	2018年7月15日	第54回少林寺拳法東海学生大会	志段味スポーツランド
78	2018年7月15日	2018年少林寺拳法大阪府民体育大会	丸善インテックアリーナ大阪
79	2018年7月15日	2018年少林寺拳法東京都大会	東京武道館
80	2018年7月15日	第16回少林寺拳法沖縄県大会	沖縄県立武道館錬成道場2F
81	2018年7月16日	第9回関東中学校少林寺拳法大会	桐蔭学園
82	2018年7月22日	2018年少林寺拳法鳥取県大会	鳥取県武道館
83	2018年7月22日	2018年愛知県少林寺拳法大会	愛知県武道館
84	2018年7月22日	2018年石川県少林寺拳法大会	金沢市総合体育館
85	2018年7月22日	2018年度少林寺拳法静岡県大会	浜北総合体育館
86	2018年7月29日	第38回少林寺拳法北海道大会兼全国大会北海道地区選考会	千歳スポーツセンター
87	2018年7月29日	平成30年度第31回県民総合体育大会 埼玉県武道大会兼2018年埼玉県少林寺拳法大会	埼玉県立武道館
88	2018年8月5日	第50回全日本歯科学生総合体育大会少林寺拳法部門	富士見みらい館
89	2018年8月19日	明治150年記念 第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体デモンストラーション少林寺拳法競技 2018少林寺拳法福井県大会inFUKUI	福井県立武道館
90	2018年8月25日	第44回全自衛隊少林寺拳法大会	少林寺拳法連盟本部 錬成道場
91	2018年9月2日	～歩み～ 第35回少林寺拳法岩手県大会	岩手県営武道館 大道場

NO	開催日	大会名	開催場所
92	2018年9月15日	第16回少林寺拳法関東学生新人大会	エスフォルタアリーナ八王子
93	2018年9月23日	第28回少林寺拳法北関東学生大会	足利市民武道館
94	2018年9月23日	高知県高等学校少林寺拳法夏季大会	高知県立高知工業高等学校
95	2018年9月23日	平成30年度第35回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会少林寺拳法競技	茨城県武道館
96	2018年9月30日	第11回山口県高等学校秋季少林寺拳法大会	山口県立山口農業高等学校
97	2018年10月14日	第9回少林寺拳法兵庫県学生大会	神戸大学鶴甲第1キャンパス第2体育館
98	2018年10月14日	2018年度少林寺拳法長野県大会	長野運動公園総合体育館
99	2018年10月21日	平成30年度少林寺拳法中部学生大会	山梨大学 体育館
100	2018年10月21日	第71回宮城県民体育大会2018少林寺拳法演武大会	塩釜ガス体育館
101	2018年11月3日	平成30年度香川県高等学校新人少林寺拳法競技大会	香川県立多度津高等学校 同窓会館2F
102	2018年11月4日	第9回岡山県少林寺拳法小学生交流大会	JFEスチール株式会社西日本製鉄所 倉敷地区体育館
103	2018年11月4日	第39回広島県高等学校新人少林寺拳法大会	広島市中区スポーツセンター 小体育館
104	2018年11月4日	第3回広島県中学生少林寺拳法秋季大会	広島市中区スポーツセンター 小体育館
105	2018年11月4日	平成30年度山口県体育大会(高校の部)少林寺拳法競技	国立宇部工業高等専門学校
106	2018年11月4日	第5回鹿児島県高等学校新人少林寺拳法競技大会	鹿児島県立武道館柔道場
107	2018年11月4日	第36回兵庫県高等学校少林寺拳法新人大会	報徳学園高校体育館
108	2018年11月4日	第41回少林寺拳法関西実業団大会	ベイコム総合体育館
109	2018年11月4日	2018年度熊本県少林寺拳法スポーツ少年団交流大会	横島体育館
110	2018年11月9日~10日	平成30年度石川県高等学校新人体育大会少林寺拳法競技 第12回石川県高等学校少林寺拳法新人大会 兼第22回全国高等学校少林寺拳法選抜大会石川県選考会	白山市松任総合運動公園 啓武館
111	2018年11月10日	第12回石川県中学生少林寺拳法新人大会	白山市松任総合運動公園 啓武館
112	2018年11月10日	平成30年度福井県高等学校秋季少林寺拳法大会	福井工業高等専門学校 第一体育館
113	2018年11月10日	平成30年度京都府高等学校種目別選手権大会少林寺拳法競技 兼第36回近畿高等学校少林寺拳法大会出場資格選考会	一燈園中学高校 体育館
114	2018年11月11日	平成30年度静岡県高等学校新人体育大会少林寺拳法競技	静岡市北部体育館
115	2018年11月11日	平成30年度 第26回茨城県高等学校少林寺拳法新人大会	茨城県武道館

NO	開催日	大会名	開催場所
116	2018年11月11日	第17回宮城県高等学校少林寺拳法新人大会	宮城県塩釜高等学校武道館
117	2018年11月11日	第18回秋田県高等学校少林寺拳法新人大会	秋田県立武道館(小道場)
118	2018年11月11日	平成30年度山口県体育大会少林寺拳法競技	宇部市武道館
119	2018年11月11日	みえスポーツフェスティバル2018 少林寺拳法三重県大会	HOS名張アリーナ
120	2018年11月11日	平成30年度 茨城県武道フェスティバル少林寺拳法大会	茨城県武道館
121	2018年11月18日	平成30年度 第21回東京都高等学校少林寺拳法新人大会	東京都立砂川高等学校
122	2018年11月18日	第15回栃木県高等学校少林寺拳法新人大会	作新学院高等学校 船田記念体育館
123	2018年11月18日	高知県高等学校総合体育大会 少林寺拳法の部	高知県立高知工業高等学校 武道場
124	2018年11月18日	第16回兵庫県中学校少林寺拳法 秋季大会	尼崎市立大庄中学校体育館
125	2018年11月18日	第15回徳島県高等学校少林寺拳法新人大会	穴吹高等学校体育館
126	2018年11月18日	第38回少林寺拳法新潟県大会	新潟市西川総合体育館
127	2018年11月24日	平成30年度千葉県高等学校新人体育大会 少林寺拳法大会	千葉県総合スポーツセンター体育館
128	2018年11月25日	平成30年度岐阜県高等学校少林寺拳法新人大会 兼 第22回全国高等学校少林寺拳法選抜大会岐阜県予選	岐阜県立海津明誠高等学校
129	2018年12月1日	2018年度少林寺拳法関西西学生新人大会	バィコム総合体育館
130	2018年12月2日	第8回少林寺拳法中四国学生冬季大会	香川大学第一体育館
131	2018年12月2日	九州学生少林寺拳法連盟設立50周年記念 第49回少林寺拳法全九州学生大会	西南学院大学体育館
132	2018年12月2日	第25回北海道高等学校少林寺拳法新人大会 兼 第22回全国高等学校少林寺拳法選抜大会北海道予選大会	千歳市総合武道館
133	2018年12月8日～9日	第5回鹿児島県高等学校新人少林寺拳法競技大会	鹿児島県立体育館
134	2018年12月9日	2018年少林寺拳法京都学生大会	龍谷大学深草学舎体育館
135	2018年12月9日	第17回兵庫県中学校少林寺拳法秋季大会	尼崎市立大庄中学校体育館
136	2018年12月16日	第48回少林寺拳法東北学生新人大会	仙台市青葉体育館
137	2018年12月16日	第47回少林寺拳法北海道冬季学生大会	北星学園大学体育館
138	2018年12月16日	第15回少林寺拳法東海学生新人大会	南山大学
139	2018年12月22日～23日	第36回近畿高等学校少林寺拳法大会 兼 第22回全国高等学校少林寺拳法選抜大会 出場資格選考会	和歌山県白浜町立総合体育館
140	2018年12月23日	平成30年度第21回関東高等学校少林寺拳法選抜大会	東京武道館